



新入生に3つのお願い

4月9日、上天草市総務課長 海崎様を始め、御来賓の皆様にご臨席いただき、9名の新入生を迎える入学式を行うことができました。校長の私からは、新入生に次の「3つのお願い」をしました。

①「命を大切に」「ぜったい、交通事故にあわないように気をつけましょう」

②「自分でできることは、自分でしましょう」

③「誰とでも仲良くして、友達をたくさんつくりましょう」 の3つです。

これから、新たに中南小の一員になった新入生の無限の可能性を、最大限伸ばせるよう、職員一丸となり日々の教育活動を実践していきたいと思ひます。



1年生が黄色い帽子をしっかりとかぶり、登校班で元気よく登校しています。学級では挨拶の仕方や学校の決まり事などを学んでいます。給食も始まり、9人全員がエプロンを着て力を合わせての給食準備を行っています。

初めてばかりのことですが、とてもよく頑張っています。

新しい担任の先生にわくわく -就任式・始業式-



児童代表歓迎の言葉



新しい担任の先生との学級開き

4月8日いよいよ新学期が始まり、2週間ぶりに子供たちの明るい声が校内に弾けていました。新しい学年に上がり、胸を踊らせながら朝から元気に挨拶をする児童の姿を微笑ましく思いました。また、就任式や始業式で先生の話真剣に聞く姿は、昨年と同じように素晴らしいものがありました。就任式では、2人の新しい先生方とお帰りになられた先生に対して、児童代表が心を込めた歓迎の言葉を伝えました。始業式では児童に「正しい判断のもと、進んで行動する中南っ子」になろうとあらためて伝えました。式後の学活では、新しい担任の先生の話笑顔で聞く児童の姿がありました。2年から6年生までの児童全員と先生方全員がそろい、今年度も素晴らしいスタートが切れたことをとても嬉しく思いました。

春の爽やかな風を感じて -歓迎遠足-



6年生が中心となって計画したレクリエーションで楽しみました



1年生は6年生と、2年生は5年生と一緒に手を繋いで楽しく歩きました

弁当も縦割り班で食べました



「シーソー」がとても人気で順番待ちができていました。

天気にも恵まれ、新入生と新しい先生方と一緒に歓迎遠足を行いました。まず、6年生が中心となって計画したレクリエーションを行いましたが、「ダルマさんの1日」が特に盛り上がりしました。その後、中北小学校を目的地に遠足に出かけました。目的地まで約3キロと前年度よりも少し歩く距離が長くなりましたが、低学年の子ども達も元気に歩くことができました。到着してすぐにお弁当を食べましたが、みんな笑顔でとても美味しそうに食べていました。その後、グラウンドや遊具などで自由遊びをして楽しみましたが、中南小にはない「シーソー」がとても人気で順番待ちができていました。子ども達の笑顔がたくさん見るのができ、とてもよい時間となりました。また、6年生にとっても最高学年としての自覚と自信につながる行事となったようです。快く場所を提供していただいた中北小学校には心より感謝いたします。

校長からの言葉

「出会いで人の生き方は変わり、
心の持ち方で、出会いは変わる」

多くの出会いがある4月。その出会いがよいか悪いかは、その人がその出会いをどう思うかによります。そして、出会いによって人の生き方や人生の選び方も変わってきます。前向きな心の持ち方や態度でいると、良い出会いが増え、その逆の心の持ち方だと出会いの機会をのがしてしまうこともあります。

この言葉は、出会いを大切に、前向きな心でいることの大切さを伝えています。

せっかくの出会い、よい出会いとなるようにしたいですね。